



コロナ禍において、離れて暮らすご家族に会えず年越しをされる方がいらっしゃるのではないかと、少しでも繋がりを感じていただきたい、そんな思いで75歳以上のおひとり暮らしの希望者の方にお弁当

をお配りする「おとしとりランチ」を計画し、12月29日に実施いたしました。お弁当は、かあちゃんの店にお願いし、「黒豆」や「おなます」など14種類もの手作りのおかずや味噌飯が入った



た、お正月を感じるお弁当を作っていたいただきました。そして、豊丘中学校の皆さんには、お弁当につけるのし紙に温かいメッセージをいただき、折り紙で作ってくれた愛嬌のあるだるまをお弁当に添えて、民生児童委員の皆さんにご協力いただき、希望者79名にお渡しすることができました。

お弁当を受け取った方からは、「一人暮らしだけじゃあたかい気持ちになつた」「中学生と聞いただけで元気が出る」「長生きしにやあとと思つた」「豊丘村に住んどつて良かった」と涙される方や、「どれもこれもおいしかったです」「配ってくれた民生委員さんに感謝します」と感激される方もいらっしゃいました。

「つながりをたやさない社会づくり」あなた一人じゃない〜令和2年度の赤い羽根共同募金事業のスローガンです。協力していただいた各団体の皆様、また村民の皆様からいただいた募金を、このように地域福祉のために活用させていただくことができ、大変感謝いたします。ありがとうございました。



かあちゃんの店おとしとり弁当



中学校の生徒さんが作ってくれた折り紙のだるま

中学生からのメッセージを一部ご紹介します

・今年度は新型コロナウイルスの影響で思うようにお出かけできませんが、このお弁当で元気になるようにしよう！健康にお気を付けて来年も楽しく過ごしましょう。

・今年度は色々大変な年になってしまいました。けれど感染予防に力を入れ、笑い合える来年が来ることを願っています。

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年、世界中に感染が拡大した新型コロナウイルスは人々の暮らしの在り方を変え、社協においても、計画した事業や通所・訪問介護等のサービス対応にも影響がありました。

依然として、このコロナの収束に向けての先が見えない中、職員一丸となって感染拡大防止に取り組んでいきます。今後もしも不便をおかけする面もあるかと思いますが、ご理解をいただきよろしく願っています。本年も豊丘村社会福祉協議会では、住みよい地域づくりを目指して、より充実した福祉サービスの提供に努めてまいります。

村民の皆様には引き続きご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げます。

社協役員一同



配達準備をされる民生児童委員の皆さん



中学校の生徒さんのメッセージ

正月用門松飾り

12月25日、介護予防拠点施設「はつらつ」の玄関へ、正月用の門松が飾られました。これは林里高齢者クラブ「寿会」の皆様により、毎年行っていたいております。お寒中、また年末のお忙しい中、今年も大変立派に飾り付けていただき、誠にありがとうございました。



「寿会」の皆様

身障協

「村長さんとしゃべるまい会」の開催

豊丘村身体障がい者福祉協会では、11月25日に介護予防拠点施設はつらつで、21名の参加により「村長さんとしゃべるまい会」を開催しました。身障協は毎年この会を実施しており、役場から下平村長、担当課長・係長の出席を頂き、村政を中心に身障協としての要望や、身近なテーマについて懇談を行いました。



懇談会

ミニニデイだより

ミニニデイ情報交換会 を行いました

11月27日、ミニニデイの情報交換会を行いました。

村内15か所で開催されているミニニデイの地区代表者の方達に、新型コロナウイルス感染症予防のために留意する点の確認と、来年度の計画に向けて説明をさせていただきました。

今年度は6月まで新型コロナウイルスの影響によりミニニデイの実施を中止、ほとんどの地区が7月から再開しました。

開きました。久しぶりにお行き会います方の中には何となくお体の様子に変化があった方がおり、いかに地域の仲間と集まって一緒に体操をしたり会話をすることが介護予防にとって重要なのか、ということを感じました。

今後の感染状況にもよりますが、感染症予防を徹底して行い、皆さんの健康と地域の仲間との繋がりを保っていただけるようにミニニデイを継続していきたいと思えます。

高齢者クラブ全国表彰受賞

伴野区「登喜和会」

福島区「福寿会」

令和2年度全国老人クラブ連合会より、伴野区「登喜和会」と福島区「福寿会」がそれぞれ活動賞を受賞しました。今年度は新型コロナウイルスの影響により、表彰状が授与される長野県老人クラブ大会と全国老人クラブ大会が

縮小されて行われたため参加することができませんでしたが、そこで、両クラブへ村長から表彰状を授与していただき伝達式を12月22日に行いました。登喜和会は世代間交流活動を長年にわたって取り組んで

おり、南保育園の園児との交流や、南小学校の花壇作りの協力、またこぶし園の園生との交流に対して各所より感謝されていることが評価されました。

また福寿会は、春日神社、パノラマ公園、てっぺん公園や集会所などの環境整備にクラブ員全員が携わり、裏方的存在となつて地区を支えており、特に、平成二十六年に福島てっぺん公園が新設されて以来、村外からの来客も多くなり、若者ネットワーク」とよりリンク」と福島区が共催しているイベントにも献身的な協力体制であり、その貢献度が高く評価されました。



今年度はコロナ禍で思うように活動が出来ない状況が続いていますが、両クラブの今までの功績が評価され受賞できたことは大変喜ばしいことでした。

シトラスリボン プロジェクトのご案内

コロナ禍での差別や偏見による弊害を防ぎ思いやりのある地域であり続けるために、豊丘村教育委員会と豊丘村社会福祉協議会では、シトラスリボンプロジェクトに取り組んでいます。「シトラスリボン」はプロジェクトへの賛同の意を表するもので、リボンの3つの輪は「地域」「家庭」「職場（または学校）」を表しています。

このプロジェクトを展開するにあたり、地域のミニニデイサービス、サロン、自治会、会合、仲間同士の集まりなどの場に、ポランティアの皆さんがリボン作りのお手伝いに伺います。プロジェクトの思いを学びながら、一緒にリボンを作ってみませんか。お問い合わせ、お申し込みは、地域福祉課35-1122までご連絡ください。



サロン情報交換会

を行いました

村内7カ所で開催されているサロンの代表者の方に集まっていたいただき、ミニデイ情報交換会と同様に、新型コロナウイルス感染症予防の留意点等の確認をさせていただきました。

昨年上旬は、感染予防のため集まることができませんでしたが、その間も「どのようにしてつながっていったらよいか」「体力を落とさないためにどうしたらよいか」等、サロンごとに工夫をされており、スタッフが参加者のお宅にうかがってご様子をお聞きしたり、また、「宿題」として、家で出来る体操を伝えたサロンもありました。

新しい生活様式の中での開催ということで戸惑いや不安の声もありましたが、「地域のみなさんの居場所になりたい」「助け合い、支え合って歩んでいきたい」「次の世代にもつながるように続けていきたい」等、前向きな思いで活動を続けていらつしやいます。



玄関の消毒

感染症対策防護服が 寄贈されました

新型コロナウイルス感染予防に役立ててほしいと、長野工業高等学校の生徒さんが手作りされた簡易防護服を100着、長野県社会福祉協議会を通じて当社会福祉協議会に寄贈していただきました。

「医療(現場)の方やヘルパーさんの負担が少しでも減ればいいなと思う。(医療・福祉現場は)コロナで大変だと思いが頭張ってほしい」
高校生の手作り「防護服」



は、必要に応じて介護現場で活用させていただきます。たく予定です。

ご寄付をいただきました

〔令和2年1月から令和2年12月まで〕

ご寄付をいただき誠にありがとうございました。
地域福祉のために大切に使用させていただきます。

◇ 寄付金

○豊丘村赤十字奉仕団 様 10,000円

◇ 寄付物品

○唐澤ヤエ子 様	車いす	1台
○木下水引(株) 様	千代紙	1箱
○匿名 様	米	30kg
○びぜんや薬局 様	マスク	100枚
○豊丘村経営者協議会	味噌	11kg
	醤油	17ℓ
○飯田花卉組合 様	鉢花	各種
○長野工業高等学校 様	コロナ感染対策 簡易防護服	100枚



おむつ代補助申請はお済みですか

豊丘村では下記の方を対象に「おむつ代等」の補助を行っています。申請がお済みでない方は、お早めに手続きをお願いします。

- 【対象者】 1. 介護保険の要介護認定者で、在宅において介護をうけている方 (入院、施設入所期間は除外されます)
2. 総合支援事業対象の方

【対象期間】 令和2年中の購入分 【提出期限】 令和3年2月5日(金)

【提出場所・お問い合わせ】 豊丘村社会福祉協議会 (電話：35-1122)



赤い羽根共同募金 活動報告



(運動期間10月1日～12月31日)

学校募金活動

11月24日(火)～11月27日(金)までの4日間の募金期間中に、豊丘中学校生徒会の皆さんが交代で生徒昇降口に立ち、登校される生徒の皆さんに共同募金の協力を呼びかけてくれました。共同募金について、歴史や使い道などを学ばれた多くの生徒の皆さんが、学校募金に協力してくれました。豊丘中学校より学校募金として8,204円の募金をいただきました。ありがとうございました。



学校募金の様子

街頭募金活動

12月5日(土)午前10時～12時まで、道の駅「南信州とよおかマルシェ」のパルム入口付近で街頭募金をおこないました。社協の職員と共に、中学生ボランティア4人の皆さんが協力してくれました。今年は感染予防に十分注意しながら、募金に協力してくださった方に、ポケットティッシュや、小さいお子さんには風船をお渡ししました。23,696円の温かいお気持ちが集まりました。ありがとうございました。



街頭募金の様子

飯伊理美容師会より

豊丘村共同募金会へ10,000円の寄付をいただきました。お寄せいただいた寄付金は長野県共同募金会を通じて支援を必要とされている方々のために役立てさせていただきます。



運動期間中は、村内の皆様の優しいお気持ちをありがとうございました。
封筒募金を開けるたびに皆様の優しい心に出会いました。
集計結果は次回の社協報にてご報告させていただきます。

『第3回困窮世帯への支援食糧募集』(フードドライブ)のお礼

新型コロナウイルス感染症の影響により失業・休業が広がる中で、日々の食料にも困窮される家庭が増加しています。

今年度のフードドライブ活動も3回目を迎え、今回も多くの村民の皆様からたくさんの食糧の寄付をいただきました。コロナ禍の厳しい状況下で年末年始を迎えられた方々にとって、皆様からの温かい支援はたいへん大きな励ましになったことと思います。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◎いただいた食品のご報告をさせていただきます。

(支援食糧募集期間12月7日～18日までの12日間)

- ・お米(白米・玄米など) 409kg
- ・缶詰(シーチキン・鯖缶など) 42個
- ・レトルト食品(カレー・ミートソースなど) 50個
- ・インスタント食品(カップ麺・ラーメンなど) 90個
- ・お菓子(せんべい・クッキーなど) 70個
- ・飲み物(お茶・栄養ドリンクなど) 7個
- ・調味料(だしつゆ・ドレッシングなど) 27個
- ・乾物(焼きのりなど) 9個
- ・生卵 100個



皆様からいただいた食糧はフードバンクをはじめ、必要とされるご家庭にお届けさせていただきます。3月には第4回目の支援食糧募集を行う予定ですので、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

福祉タクシーを利用できる方

豊丘村に住所を有し、12か月以上引き続き居住する方等で、

1. 満73歳以上の方
2. 身体障害者手帳の交付を受けた1級、2級、3級、4級の1号・3号・4号の方
3. 療育手帳の交付を受けた方
4. 精神保健福祉手帳受給者
5. 満65歳以上の独居の方で村民税非課税者
6. 上記に該当しない要支援・要介護認定者
7. 運転免許証返納者
8. 母子手帳交付日から産後2か月までの妊産婦
(対象期間限定)
9. その他村長が特に必要と認めた方
(利用できる時間) 午前7時から午後7時まで
その他詳細についてはお尋ねください

※福祉タクシーは、乗り合せてご利用いただく、家計にも制
度にも優しくなります。

生日が到達する1か月前から申請手続きができます。

満73歳以上の該当者で利用を希望される方は、満73歳の誕
生日前に「申請書」に顔写真(横3cm×縦4cmなる
べく最近撮影のもの)を添えて申請してください。

〔申請方法〕

豊丘村社会福祉協議会 (電話 35-1122)

〔申請場所〕

豊丘村福祉タクシーをご利用になるには「福祉タクシー証の
発行申請」が必要です。

福祉タクシー証の申請について

ボランティアセンターだより No.36

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail : vcenter-toyooka@mis.janis.or.jp

～子どもの貧困について学ぶ、南信地域の学習会～

『小児科医から見た子どもの貧困』

講師:健和会病院小児科 和田浩 医師

日時 令和3年3月6日(土)

13:30~15:00 *13:00開場

場所 豊丘村交流学習センター

お申込み 2月26日(金)までに、下記までお電話でお申し込みください。

その他 ・マスク着用をお願いします。

・会場での検温・問診票記入等へのご協力をお願いします。

・体調がすぐれない方は参加をご遠慮いただくようお願いします。

・今後の感染症の状況により、延期または中止させていただくことがありますのでご承知おきください。



*先着100名*参加費無料

【お問い合わせ・申し込み】

豊丘村社会福祉協議会ボランティアセンター 電話: 0265-35-1122

主催: 高森町ボランティアセンター 豊丘村ボランティアセンター 共催: 長野県

カレンダーあげますください

12月から実施しております『カレンダーあげますください』では、皆様にご協力をいただき、沢山のカレンダーが集まっております。おかげさまで多くの方にお分けすることができました。心より感謝申し上げます。

1月末まで社協の玄関ロビーに開設しております。

いろいろな種類がございますので、ご入り用の方はぜひお越しください。



飯伊ブロックボランティア交流研究集会

毎年開催してまいりました「飯伊ブロックボランティア交流研究集会」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は開催を見送ることになりました。

楽しみにしていただきました皆様には、申し訳ありませんがご了承いただきますようお願いいたします。

忘年会



職員によるフラダンス

「はつらつクラブ、趣味を楽しむ会」では、12月2日と23日の2回、忘年会を行いました。今回はコロナ禍の折、外部ボランティアの方達に来ていただくことができないため、職員で出し物を考えて披露しました。

優雅なフラダンスに魅了されたあと、山下清に扮した職員の話術は皆さんに大うけ



で、しばらく笑いが止まりませんでした。

社協会長のウクレレ演奏のあとは、『憧れのハワイ航路』『サザエさん体操』を全員で踊り、笑いに包まれたあつという間の1時間を過ごしていただきました。



山下清になりきって



『聖者の行進』の曲でお碗出せ♪茶碗出せ♪♪

デイサービス ほほえみ から

「ほほえみ」では、12月21日から26日の6日間、忘年会を開催しました。

手作りの獅子舞は、利用者さんの所を廻り用意された「ご祝儀」を口に入れていただき

ながら触れ合い、紙芝居『大みそかのおきゃくさま』

では、職員が登場人物になりきってそれぞれの声を担当して盛り上げました。

また、利用者さんによるハーモニカの演奏や、手話を交えての歌に合わせて皆で歌いました。

入賞者には豪華景品？があり、全員に参加賞も付いた「ビンゴゲーム」は大いに盛り上がり、利用者の皆さんに楽しんでいただきました。



手作りの獅子舞



紙芝居



ハーモニカ演奏